

2022年度社会福祉学科の主な取り組み

1. ソーシャルワーク実習報告会及び懇談会

【日 時】

2023年2月8日(水) 13:00-16:50

【参加者】

- ・3年生:51名(ソーシャルワーク実習およびソーシャルワーク実習指導Ⅱ履修者)
- ・2年生:55名(ソーシャルワーク実習指導Ⅰ履修者)
- ・1年生:35名(2023年度ソーシャルワーク実習Ⅰおよびソーシャルワーク実習指導Ⅰ履修予定者の一部)
- ・配属先実習指導者:22名(オンライン参加3名含む)
- ・実習指導教員:5名

※オブザーバーとして4年生:3名(2021年度ソーシャルワーク実習修了者)が参加

【内 容】

①報告会:実習指導グループ別グループ学習報告

6領域(子ども家庭・障がい・高齢・医療・社協・生活保護)5実習指導グループ別に、配属先の概況説明および実習後のグループ学習による学びを、実習場面などを交えて報告。1年生(次年度ソーシャルワーク実習Ⅰ履修予定者)ならびに2年生(次年度ソーシャルワーク実習Ⅱ履修予定者)に対して、実習施設・機関の紹介と実習内容および実習による気づきや学びの報告を行った。

なお、今回はオンラインでの参加である実習指導者向けの配信を行うとともにソーシャルワーク実習Ⅰ実施期間中のため出席できない2年生へのオンデマンド配信に録画を行った。

②懇談会:実習指導グループ別の分科会による実習生個人の学びの報告

実習指導グループ別の分科会(子ども家庭・高齢・障がい・医療・社協・生活保護)を開催し、実習指導者との懇談を通じて、3年生は実習による学びをさらに深化させ、2年生は次年度ソーシャルワーク実習Ⅱに向けたイメージづくりを行った。ま

た、1年生から4年生すべての学年が参加し、実習指導者を中心に意見交換を行い、ソーシャルワーク実践現場ならびにソーシャルワーク実習への理解を深めた分科会もあった。

2. 精神保健福祉士実習報告会

【日 時】

2022年11月30日(水) 12:15-13:00

【参加者】

報告者(4年生6名)、精神保健福祉士に関心のある1~3年生16名(1年生0名、2年生10名、3年生6名)

【内 容】

精神保健福祉士資格ガイダンス・担当教員紹介・実習報告・質疑応答

今年度の精神保健福祉援助実習の実習生は6名である。各自が実習を通して学んだことを、後期実習指導の時間に共有し、グループワークを通して考察を深めた。その学びの成果を、11月30日に開催された実習報告会にて報告した。【医療機関実習報告】では、依存症治療と家族レクチャーに焦点を当て、①ミーティングでの自己開示を通して当事者・家族は自分自身の整理ができること、②依存症に対する「怠惰」や「自己管理できない」という考えが偏見であると気づくこと、③回復過程において希望を見出すことを学びとした。また、【医療機関外実習報告】では、ただの「おしゃべり」場面でも、目的をもって意図的に関わることで支援につながるという、「生活場面面接」に焦点を当て、①さりげなく情報を収集できる、②本心を聞き取ることができる、③普段の生活を把握できる、④信頼関係構築につながる、⑤対等な関係である、という利点を学びとした。

報告後に参加者から、生活場面で情報収集するためのPSWの技術や支援の意図に関する質問があり、多角的に学べたという感想が聞かれた。